

ひろい心 通信

熱中症の予防対策について

○ヘルメットについては、交通安全の観点から取り組んでいることであり、交通事故のリスクは夏でも同様ですので、原則としてヘルメットは着用することとします。ただし、気温等によって、途中ではずして汗を拭くなど、熱中症を予防するような対応をするよう、呼びかけていきます。

○登下校の際など、首などを冷やすタオルやネッククーラーなども使用してよいものとします。ただし、危険のないよう、きちんとえり元に入れるなどの指導をします。ご家庭でもお声がけください。

○令和5年度の「生活の約束」では、「鞆は、ランドセル型のものを使います。」となっています。転倒したときや、万一の交通事故のときなど、ランドセルのほうがクッションとなり、安全性は高いと考えられますが、熱中症予防とのバランスを考え、9月29日（金）までは、軽量であったり、通気性がよかったりするリュックのようなもので登校してよいものとします。

- 背負いひもを両肩にかけ、両手があけられるようなタイプのものにしてください。
- 荷物の出し入れがしやすいものにしてください。
- 普段つけている防犯ブザーなどはつけかえてください。



○9月29日（金）までの期間、スポーツドリンクを持ってきてよいこととします。ただ、市販のスポーツドリンクは糖分も濃く、条件によってはかえってのどがかわいてしまいます。薄めて持ってくるなど、ご準備ください。

- 入れてきてよいもの…これまでどおりのお茶、スポーツドリンクや経口補水液。お子さまとお話いただき、十分な量を持ってくるようお願いいたします。水筒によってはスポーツドリンクの成分によって水筒の内側が腐食することがあります。対応しているかどうか、充分確認してください。